

完走された揖斐川町の皆さん (197人) 敬称略



男子ハーフの部 (160人)

安藤 大明 (脛永)	森 裕二 (瑞岩寺)	石原 幹男 (谷汲名礼)	太田 賢司 (上南方)	吉田 和彦 (北方)	富田 純也 (房島)
松久 康弘 (新宮)	小寺 瑛大 (春日川合)	浅野 紘希 (島)	太田 柊成 (上南方)	小森 健司 (小野)	細野 真 (上ミ野)
松井 一憲 (谷汲長瀬)	瀧澤 陽一 (上南方)	細野 貴裕 (三輪)	加納 明也 (谷汲徳積)	小岩 大輝 (上野)	林 渉 (三輪)
中島 祥吾 (市場)	橋本 清誠 (極楽寺)	今村 芳隆 (清水)	浅野 靖敏 (島)	杉本 慎治 (乙原)	坪井 信親 (三輪)
森 正樹 (和田)	高橋 達弥 (北方)	宗宮 駿斗 (三輪)	藤田 奨矢 (市場)	立木 一輝 (三輪)	小寺 康仁 (志津山)
柴山 宙大 (和田)	安藤 賢樹 (脛永)	山口 勝 (三輪)	宗宮 哲也 (房島)	北浦 理 (脛永)	窪田 修平 (和田)
窪田 一樹 (脛永)	細野 凌佑 (北方)	内藤 成勅 (市場)	坪井 保憲 (脛永)	牧村 哲男 (新宮)	高橋宏太郎 (脛永)
森 一真 (新宮)	中井 登湧 (島)	野原 啓史 (脛永)	吉田 俊和 (北方)	細野 芳勝 (上ミ野)	田中 孝弘 (脛永)
橋本 周三 (極楽寺)	窪田 義隆 (上南方)	富田 光来 (房島)	大野 雄一 (長良)	吉野公一朗 (極楽寺)	國枝 誠樹 (谷汲岐礼)
竹中 皓紀 (谷汲名礼)	高橋 義浩 (三輪)	山本 浩司 (三輪)	牧村 裕一 (三輪)	森本 庄起 (谷汲神原)	松野 健太 (三輪)
仲井 幸雄 (谷汲神原)	立木 良芽 (和田)	高橋 豊和 (三輪)	渡邊 陸斗 (岡)	井口 卓也 (小島)	窪田 貴次 (小島)
宇佐美拓也 (市場)	松野 和哉 (三輪)	徳永 勝彦 (市場)	小椋 英敏 (上南方)	竹中 祐介 (極楽寺)	長谷川章仁 (和田)
松原 弘和 (下岡島)	長屋 彰宏 (三輪)	梅村 颯 (市場)	角田 潤哉 (北方)	田中 伸幸 (三輪)	八木 将記 (三輪)
岩井 勇樹 (黒田)	大橋 太郎 (脛永)	松久 正樹 (新宮)	古野 和成 (谷汲神原)	谷口 嘉基 (島)	高野 和臣 (房島)
森本 大介 (北方)	大坪 信彦 (三輪)	香田 大志 (上南方)	杉山 裕明 (北方)	増田 勝博 (小谷)	細野 工 (上ミ野)
鈴木 孝栄 (上野)	石井 侑樹 (市場)	廣瀬 法昭 (外津汲)	小椋 紀幸 (新宮)	野田 優 (三輪)	野原 丈 (清水)
北村 陸 (清水)	窪田 翼 (和田)	坂東 駿 (三輪)	河瀬弘太郎 (北方)	高田 健 (清水)	高橋 治彦 (小島)
青木 芳教 (谷汲徳積)	中村 勇太 (下岡島)	岩井 健 (黒田)	小野 大樹 (谷汲長瀬)	富田 誠 (上野)	増元 貫太 (脛永)
若園 凌汰 (三輪)	栗田 凌磨 (三輪)	高田 清隆 (黒田)	天野 正晴 (上野)	小森 好晃 (小野)	荻原 弘行 (脛永)
富田 顕旨 (三輪)	キャラバイタス ジョン (三輪)		井川 崇 (北方)	市川 昌公 (清水)	横山 陽一 (谷汲徳積)
横山 大朔 (谷汲徳積)	栗田 脩一 (北方)	宗宮 正明 (房島)	中村 泰英 (下岡島)	細野 幸司 (和田)	春日井康太 (清水)
久保田智也 (三輪)	小森 慎也 (上南方)	橋本 篤実 (和田)	筒浦 靖志 (清水)	小石三千秋 (上野)	大橋 一宏 (和田)
山之内幸太 (三輪)	大野 晃司 (清水)	矢野 崇 (三倉)	矢野 豊 (黒田)	水野 史也 (上野)	河瀬 弘法 (北方)
中島 勝義 (市場)	磯川 達也 (志津山)	亀井 逸郎 (島)	細野 洋平 (下岡島)	鎌谷 耕二 (北方)	河瀬 康博 (北方)
井口 義信 (市場)	竹尾 琢磨 (谷汲名礼)	皆川 拓也 (市場)	白川 春樹 (春日美束)	細野 道秋 (和田)	竹尾 一幸 (谷汲名礼)
小林 勝一 (房島)	内藤 稔夫 (市場)	衣斐 功一 (小島)	梅村 潔 (市場)	今村 昌志 (上南方)	小林 倫成 (房島)
宗宮 郷 (三輪)	細野 涼平 (小島)	今村 浩樹 (上南方)	細野 浩司 (三輪)	河瀬九十九 (北方)	



女子ハーフの部 (37人)

岡田 魅奈 (脛永)	平井 律子 (三輪)	山本めぐみ (長良)	野原 昭子 (和田)	御田村智子 (上南方)	松浦 会美 (北方)
宗宮 奈美 (房島)	市川 正美 (清水)	小森 和恵 (大光寺)	浅野 里恵 (島)	宮川 久美 (北方)	香田 恵李 (北方)
杉山 綾香 (北方)	小寺 杏奈 (東津汲)	高田 香 (清水)	松井 千晶 (谷汲長瀬)	鈴木 真弓 (上南方)	高橋 友子 (小島)
小寺 紗織 (東津汲)	細野 美香 (上ミ野)	井口 文美 (小島)	田原 美鶴 (小谷)	折戸由加里 (北方)	大久保あきみ (脛永)
廣瀬 絢子 (上南方)	大野 麗子 (清水)	高橋 寿子 (日坂)	仲井 ルナ (上南方)	細野 由美 (小島)	今西 範美 (北方)
井上華奈子 (谷汲岐礼)	土屋 美紀 (上南方)	新川 梢恵 (市場)	河村 光 (北方)	伊藤佐知子 (上野)	後藤 由加 (上南方)
高橋 万里 (小島)					

大会を支えた、中高生ボランティアの皆さん



【写真提供: オールスポーツコミュニティ】

11月9日(日)、雨のなか、いびがわマラソン2025開催

全国から集まった、4,320人のランナーが出走、紅葉真っ盛りの揖斐川沿いを駆け抜けました。

今年は、久しぶりの雨の大会となりました。ランナーの皆さんからは、ボランティアや応援の皆さんに励まされながらゴールすることが出来たと感謝の声が届いています。

雨のなかでしたが、完走率は95.8%と高く、ランナーの皆さんは、日頃の練習の成果が発揮できたようで、笑顔で帰路につかれました。



雨のなか、ボランティアとしてサポートいただいた、およそ1,000人の皆さま、沿道で応援をいただいた皆さま、ありがとうございました。あらためまして、無事に大会を終えましたことに感謝いたします。



- ①合羽を身に着け、笑顔でスタートするランナー
- ②Qちゃんが鼓舞します
- ③スタート台からのエール
- ④セントジョージ派遣団30名が来町
- ⑤フィットイージー、たろにさんのウォーミングアップ
- ⑥雨対策をしてスタート

- ⑦ウォーキングにも、700人強が参加し、3kmのコースを歩きました。
- ⑧AEDをもって、自転車で巡回するAED隊の皆さん

【写真提供：オールスポーツコミュニティ】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ】

大会に参加したランナーの声が集まっています。

右の二次元コードから、ランネット大会レポのサイトがご覧いただけます。
下記は、A1がランナーの声をまとめたものです。



参加者に好評だった点

- ・高橋尚子さんによるランナーへの熱心な応援やハイタッチが大きな励みになった点
- ・地域住民やボランティアによる沿道からの温かい声援とサポート
- ・スタッフおよびボランティアの方々の丁寧でスムーズな運営と対応
- ・充実したスイーツエイドの提供
- ・シャトルバス、更衣室、ゴール後のお湯やマッサージなど、充実した設備とスムーズな会場アクセス・準備

全体を通して、雨天という厳しいコンディション下での開催でしたが、ランナーを温かくサポートする運営体制が評価されている傾向が見られました。特に、オリンピック金メダリストの高橋尚子さんによる熱心な応援やハイタッチが、多くのランナーの大きな励みになったという意見が多く寄せられています。また、沿道の地域住民やボランティアの方々からの温かい声援、そしてスタッフの皆様による丁寧でスムーズな運営と手厚いサポートに感謝する声も多くみられました。コースはアップダウンが多くタフであるという意見が目立つ一方で、達成感や良い練習になったというポジティブな感想も寄せられています。しかし、スタート直後の道幅が狭いことによる混雑やストレス、そしてフルマラソン復活への強い希望も多くみられました。

いびがわマラソンは、オリンピック金メダリストの高橋尚子さんや地域の方々、ボランティアによる手厚い応援が最大の魅力です。雨天時でもランナーを力強く励ます温かい雰囲気、多くの参加者から高く評価されています。アップダウンの多いタフなコースは、走りごたえを求めるランナーにとって挑戦しがいがあり、完走した際の達成感は格別でしょう。また、充実したスイーツエイドや、シャトルバス、広々とした更衣室、ゴール後のお湯やマッサージといったきめ細やかな運営面の配慮も、多くの参加者から好評を得ています。厳しいコースと天候を乗り越え、地域の温かさに触れたい方や、高橋尚子さんとの特別な体験をしたい方に特におすすめの大会です。



「岐阜県地域子ども支援賞」受賞



▲北方踊り保存会今西会長(中央)
高橋 弘郎氏(右)

北方小学校の児童に対する北方踊りの保存・伝承活動を行っている北方踊り保存会(会長 今西直樹氏)と自然体験学習講師として活動されている高橋弘郎氏が、「令和7年度岐阜県地域子ども支援賞」を受賞されました。この賞は、子どもたちが行う地域や学校での様々な活動を支え、その実績について地域の人々から高い評価を得ている個人及び団体に贈られるものです。

北方踊り保存会は、室町時代初期から雨乞いや豊年祈願として始められた北方踊りの保存や伝承を目的とし、昭和初期に組織されました。平成初期から笛や太鼓を北方小学校児童に伝えてみえます。現在は、北方小5・6年生が、揖斐川町各地の祭りや踊りについて学び、理解を深めた上で、北方踊りを月1・2回練習し、運動会や公民館まつりで地域の方々に披露しています。

高橋弘郎さんは、20年の長きにわたり北方小4年生の自然体験学習に携わり、木の実採集や森林の整備などにもご尽力されています。子どもたちが豊かな北方小学校区の自然について興味・関心をもちながら、自然環境を守るために何をするとういかなど自ら考え学ぶ機会を提供されてきました。

受賞おめでとうございます。

「ぎふ木遊館サテライト施設整備」伐採式を開催しました

10月11日(土)、揖斐川町谷汲名礼地内において、平成27年10月に実施された全国育樹祭の10周年記念行事として「ぎふ木遊館サテライト施設整備」伐採式を開催しました。

当日は、江崎岐阜県知事はじめ多くの来賓の方々にご臨席いただき、令和8年度に建設予定の「ぎふ木遊館サテライト施設」に使用する1本目の伐採木に「斧入れ」を行いました。

伐採にあたっては、伊勢神宮の式年遷宮のご神木を伐り出す際に用いられる伝統技法「三ッ緒伐り」を中津川市の「裏木曾三ッ伐り保存会」の皆さまよりご披露いただきました。また、伐採木の一部を「木曳き車」に乗せ、来賓の方々とたにぐみ幼稚園の園児の皆さままで行進しました。

「ぎふ木遊館サテライト施設」は当会場周辺で伐採したスギ、ヒノキを使用し、令和9年春の開館を予定しております。



▲園児の皆さんと木曳き



▲三ッ緒伐り



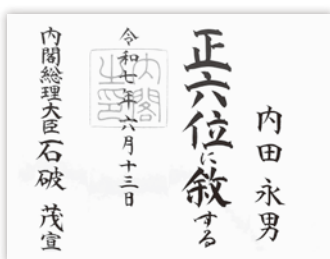
▲知事、町長、議長による「斧入れ」

叙位(正六位)受章

6月13日に亡くなられた内田永男さん(白檜)が、従六位に叙され、香田教育長よりご家族へ伝達が行われました。

内田さんは、昭和30年4月に久瀬村立久瀬中学校の教諭に着任され、昭和35年から揖斐川中学校、北和中学校と揖斐川町内の中学校に続けて勤務されました。その後、下呂市(当時の益田郡金山町)の東中学校勤務を経てから、再び揖斐川中学校で勤められ、昭和56年4月に坂内村立坂内小学校に教頭として赴任されました。続いて揖斐川中学校でも教頭を務められたのち、昭和63年4月に谷汲村立横蔵小学校の校長に着任されました。平成3年からは大和小学校の校長を務められ、平成5年3月に定年退職されました。

これら、長きにわたって揖斐川町の学校教育に尽くされた生前の功績が認められ、今回の叙位となりました。多大な功績に対し敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りします。



▲授与された位記



▲国土交通省 加藤政務官(中央)



▲財務省 片山大臣(奥中央)

地域鉄道(養老線)への支援 を国に要望しました

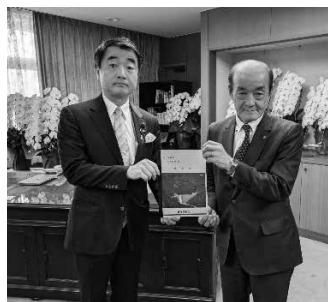
11月14日(金)、岡部町長が、養老線・デザイン協議会(大垣市、桑名市、海津市、養老町、神戸町、揖斐川町、池田町)の首長と、財務省、国土交通省へ要望活動を実施しました。

《要望内容》社会資本整備総合交付金の所要額の確保・地域鉄道の車両更新に対する支援制度の拡充・地域鉄道の持続性確保に向けた直接的支援

《要望先》財務省 片山財務大臣／国土交通省 加藤政務官／岡野総括審議官／五十嵐鉄道局長

要望活動の実施について

11月18日(火)、岡部町長が、財務省、国土交通省、農林水産省および地元選出国會議員へ要望活動を実施しました。



▲国土交通省 佐々木副大臣



▲棚橋泰文衆議院議員(左)
林野庁 小坂長官(中)

《要望内容》揖斐川堤防整備事業・越美山系砂防事業・木曾川水系連絡導水路事業・町道、林道、治山事業など公共事業の予算確保・事業推進等

《主な要望先》国土交通省佐々木副大臣、水管理・国土保全局中井次長、道路局石和田次長／財務省主計局山川主計官／農林水産省林野庁小坂長官／棚橋衆議院議員／渡辺参議院議員／若井参議院議員

川と海のクリーン大作戦 〜美しい水辺環境を保つ〜

10月25日(土)、揖斐川河川敷を中心に、町内全域で川と海のクリーン大作戦が行われ、揖斐建設業協会、町内小中学校、各種団体、地域住民を合わせ、500人の方々が参加されました。

この取り組みは、ゴミを捨てない心をはぐくんでもらおうと国土交通省の提唱で行われており、各自治体や賛同する企業・団体などがゴミ拾いを行う活動です。

この日集まったのは、ペットボトル、空き缶、粗大ごみなど、およそ2トントラック3台分でした。

今後皆さんで美しい水辺環境を守っていきましょう。



▲活動の様子

小島小学校 スクールセーフティ事業

10月31日(金)、小島小学校でシートベルト着用効果体験車を活用した参加・体験・実施型の交通安全教育が行われました。この事業は、岐阜県揖斐県事務所と揖斐警察署、JAF岐阜支部によるものです。

6年生の児童36人が参加し、揖斐警察署による交通安全講話やJAFによるシートベルト講話の後、シートベルト着用効果体験車に試乗し、車が時速5kmで衝突した時の衝撃を体験しました。

体験を通じ、シートベルト着用の重要性や正しいシートベルトの着用方法について学ぶとともに、乗車時には必ずシートベルトを着用することを確認しました。



▲シートベルト着用効果体験車

ノルディックウォーキング
体験会in谷汲山華厳寺

11月16日(日)、揖斐川町スポーツ推進委員会主催で、谷汲山華厳寺を中心とした約3・4kmのコースのノルディックウォーキング体験会が開催されました。ノルディックウォーキングは北欧発祥の全身運動のできるウォーキングで、年数回体験会が開かれています。

今回は雲ひとつない晴天で、一般参加者13名とスポーツ推進委員が、谷汲文化会館を起点に、色づき始めたモミジの下、華厳寺参道や旧谷汲駅を歩きました。
途中、観光ガイドから華厳寺の歴史などを聞いたり、参加された皆さんはウォーキング体験を楽しんでおられました。



▲活動の様子

オリンピックに学ぶ
新体操教室を開催しました

12月3日(水)北方小学校、12月5日(金)谷汲小学校において、ロンドン、リオデジャネイロ、東京と3大会連続でオリンピックの新体操団体総合に出場された岐阜市出身の松原梨恵さんを講師としてお招きして新体操教室を開催しました。

教室には、小学1年生から6年生の児童、計176名が参加し、技を実演いただくとともに、技を完成に至るまでの効果的な身体の動かし方など指導をしていただきました。
児童からは、動き方などの説明がとても分かりやすかった、楽しかったとの声が寄せられました。



▲技を披露する松原選手



▲リボンに挑戦!



▲一緒に柔軟体操



▲技を見て歓声を上げる児童



▲39年間の記録が綴られています

39年間ありがとう 旧春日小学校の閉校記念誌が完成

令和6年度末に閉校した春日小学校の閉校記念誌が完成し、春日小学校閉校記念実行委員会の皆さんが町長へ完成の報告に揖斐川町役場を訪れました。閉校記念誌は、実行委員会のメンバーを始め、多くの卒業生やそのご家族、地域の皆さま、学校の先生方にご協力をいただき、開校からの記録が108ページにまとめられています。実行委員長林孝芳さんは「39年の歴史が春日小にあったことを先々の人たちに感じてもらいたい」と話されました。

なお、この記念誌は1冊2千円で春日振興事務所で購入することができます。

北方小学校 田植え・稲刈り等の感謝の会

11月10日(月)、北方小学校で田植え・稲刈り等に関する感謝の会が開催されました。

この会は、5年生が総合的な学習の時間「米づくり」の学習で、5月の田植え、10月の稲刈りでお世話になった北方地域資源保全隊の方々に、感謝の想いを伝えることを目的として開かれました。

最初に、北方地域資源保全隊の役員から5年生児童一人一人に、児童が田植えや稲刈りをして収穫したお米(2kg)が贈られました。その後、児童が田植えや稲刈りの活動を通して学んだことを発表し、合奏や合唱なども披露し、北方地域資源保全隊の役員に感謝の想いを伝えました。

今後は、年間の学習を通して学んだことをまとめていく予定です。



▲感謝の想いを伝えました

いびがわ産業フェスティバルで 人権啓発活動を実施しました

11月15日(土)に開催された第9回いびがわ産業フェスティバルにて、揖斐川町人権擁護委員会による人権啓発活動を実施しました。

来場された方々に「困ったことがあったらひとりで悩まず相談してくださいね」など声をかけながら、人権啓発グッズを配布しました。多くの人が足を止めてくださり、人権への理解を深める機会となりました。

なお、揖斐川町人権擁護委員会では、毎月1回揖斐公民館にて、人権相談を実施しています。誰にも話せない悩み事などの相談を法務大臣が委嘱した人権擁護委員がお聴きします。

相談は無料で、秘密は固く守られます。相談日は、くらしのカレンダーをご確認ください。



▲当日の様子